協議資料３

新城市Ｓバスつくであしがる線デマンドバス停の新設について

目的・趣旨

新城市作手地区の子どもは、高校進学の選択肢として豊田市、岡崎市も考えられ、地域の意見として公共交通で通学できる環境づくりが挙げられている。

こうしたことから、令和４年４月に作手地区から豊田市、岡崎市の高校への通学や学生以外でも通院や買い物などで利用可能となる指定乗降場所として、とよたおいでんバス下山・豊田線が豊田市方面、名鉄バス大沼線が岡崎市方面とつながっており、両路線の「新井前」バス停に近接するＡコープ下山店敷地内に設置した。（現在は、「新井前」に名称を変更。）

現在、通学している高校生が部活のない日は１本早いバスで新井前に到着し、約１時間を屋外で待っている状況であることが判明した。そのため、豊田市下山地区内で安心してバスを待つことができる場所をＳバスつくであしがる線の「のりば」として設定したい。

「のりば」について

Ｓバスつくであしがる線運行事業者（株式会社西三交通）と検討した結果、安心して待ち時間を過ごし、Ｓバスつくであしがる線に乗車するための「のりば」として下山交流館（豊田市大沼町越田和３７番地１）の敷地内を適地として選定した。

つくであしがる線の概要

項　　目	内　　容
事業主体	新城市
運行方法	デマンド型区域運行（交通空白地有償運送）
運行区域	新城市作手地区：１１７．４㎢ 田峯バス停（豊鉄バス田口新城線）、塩瀬バス停（Ｓバス塩瀬線）、 新井前（とよたおいでんバス下山・豊田線、名鉄バス大沼線） 下山交流館（同上）【新設】
運　行　日	平日・土曜日運行（日曜・祝日、１２月２９日～１月３日運休）
運行便数	予約状況に応じて運行
運行時間帯	午前６時３０分から午後６時３０分
運　　賃	一乗車　２００円（子供１００円） 回数券　６枚　１，０００円（子供５００円）
運行形態	道路運送法７９条（交通空白地有償運送）
運行車両	ハイエース　１４人乗り１両、７人乗り１両
実施時期	令和６年６月１７日以降登録手続き完了後速やかに

関係者調整

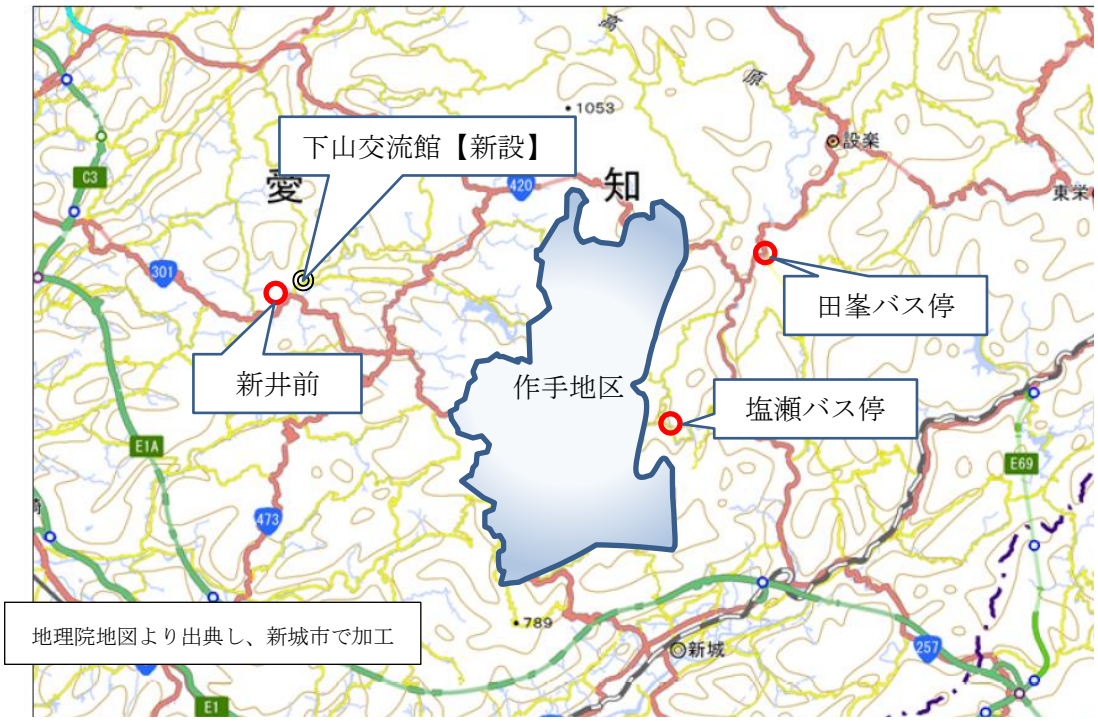
Ｓバスつくであしがる線運行事業者より提案を受ける　R6.5.7

現地確認及び豊田市下山支所への説明　R6.5.10

新城市地域公共交通会議　R6.6.17　午前

豊田市地域公共交通会議　R6.6.17　午後

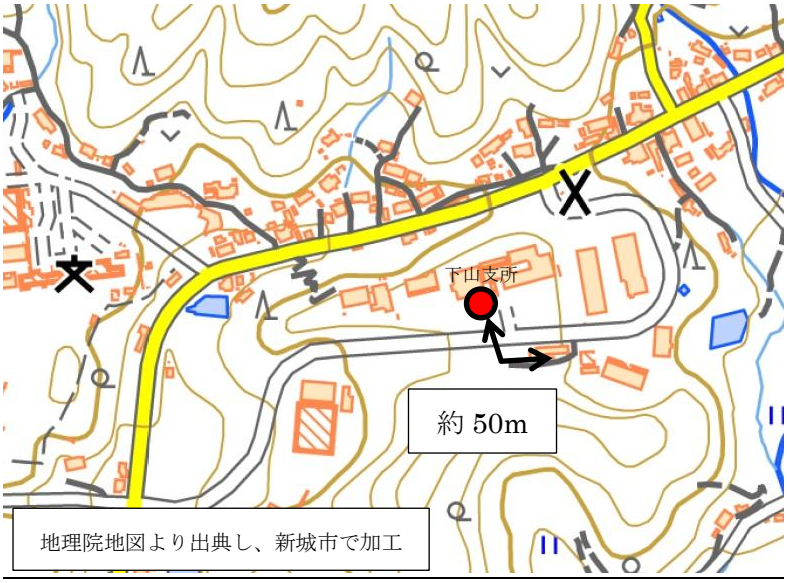
新城市営バスつくであしがる線運行区域図



指定乗降場所　◎のりば　運行区域

新城市営バスつくであしがる線新設のりばまでの経路

「のりば」の位置



運行車両